

問題5の正解は・・・

①～④すべてです！



★選択肢①は消防局が行っている防災事業です。

消防署員が市内のお宅1軒1軒を訪問して、防災啓発をしています。その際、防災対策に取り組むきっかけづくりとして、防災用品を1つお配りしています。

地震が起きたときに備えて
寝室の家具の転倒防止を
していますか？



いいえ、していません。

では、防災用品を次のうちから1つお配りします
ので、これを機に防災対策に取り組んでください。

家具転倒防止器具 (地震から命を守る第一歩。まずは寝室からはじめましょう。)

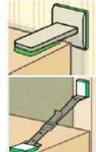
① ねじ式

タンスや食器棚などの家具等と壁を、ネジ止めしたベルトにより固定し、家具等の転倒を防ぎます。



② 粘着式

タンスや食器棚などの家具等と壁を粘着させて固定し、家具等の転倒を防ぎます。



③ ストッパー式

タンスや食器棚などの家具等の下に差し込み、家具等を後ろに傾けることにより倒れにくくします。



★選択肢②③④は住宅都市局が行っている防災事業です。

★木造住宅の無料耐震診断

対象 名古屋市内の昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅
(プレハブ、ツーバイフォー工法などは除く)

申込者 対象住宅の所有者



お問い合わせ先
住宅都市局耐震化支援室

★木造住宅の耐震改修助成

対象 名古屋市の無料耐震診断で、評点が1.0未満と判定された木造住宅

助成額 耐震改修工事費用の2分の1 (最大90万円まで)
※市民税非課税世帯は工事費用の4分の3 (最大135万円まで)



TEL 972-2787
FAX 972-4179

★ブロック塀等の撤去助成

対象 道路に面する高さ1m以上のブロック塀など

助成額 撤去費用の2分の1(4分の3)と、塀の長さ6,000(9,000)円/m
で算出した額のいずれか低い額 (最大9万円まで)

※〔 〕内は木造密集地域4地区(米野、御剣、下之一色、笠寺)

